

見方を変えて話し合おう（４年）

## ポスターセッションで発表しよう

### 指導目標

ポスターセッションを通して、調べたことなどについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気をつけて聞いたりする。

互いの考えの相違点や共通点を考えながら話したり聞いたりする。話す・聞く  
調べたことをもとにポスターを作り、発表メモを作る。書く

### 教材について

本教材は、単元「見方を変えて話し合おう」の第三教材であり、説明文教材を受けて音声言語教材を学習するものである。ここで取り上げる言語活動「ポスターセッション」は、説明する児童にとっては発表の場として、聞き手の児童にとっては主体的に聞く学習の場として、また、質問、応答による多様な話し合いを学ぶことができる。そこで、本実践では、以下のことに留意し指導にあたることとする。

#### （１）ビデオ教材・音声教材の活用

本教材は、具体的な話し合い場面を提示し、「調べる学習」や「ポスターセッション」の基本的な流れをとらえさせるようにしている。そこで、教科書の読み物と平行しビデオ教材を取り入れ、ポスターセッションのイメージや学習の進め方をより具体的にとらえ、意欲関心を高めるとともに一人一人が課題意識をもちながら学習を進めていくこととする。また、実際にポスターを作る活動では、音声教材を利用し、作り方の工夫に気づいたり留意点を考えたりする参考として活用させていく。

#### （２）題材の設定

児童が意欲・関心を持続させて調べ学習を進め、それをポスターにまとめて発表していくためには、題材の設定が重要である。そこで、単元の中の第一教材「『便利』について考えよう」から発展させ、社会科の学習「むかしの暮らし」と関連を図り、学習を進めるものとする。社会科「むかしの暮らし」の中からグループごとにテーマを話し合わせ、調べる活動は、社会科の時間を効果的に活用し学習を進めるものとする。

#### （３）「交流タイム」の設定

ポスターセッションでは、発表する側ばかりでなく、聞く側の指導も必要である。そこで、発表が終わった後、聞き手と質疑応答する、感想・意見等を述べ合う「交流タイム」を設け、双方向的な話し合いの場を活性化し、聞く側の態度や質問の仕方の指導も行うものとする。

#### （４）発表の場の充実

発表の場を充実させるため、前半のグループと後半のグループの２つに分けて発表を行うが、その前に、前半（後半）グループだけで互いの発表を練習し合う場を設ける。この時は、質疑・応答や感想・意見発表は行わず、互いの発表の仕方を学び合うとともに発表についてのアドバイスをし合うことで、次時の発表をよりよいものとすることをねらいとする。このように数多くの発表場面を経験することは、興味や関心を深めて友達の発表を聞くばかりでなく、説明・報告する力を高めることにもつながっていくと考えられる。

#### （５）評価の工夫

発表場面では、聞く側が発表側に「メッセージカード」を渡すことで相互評価を行う。また、各グループの発表をビデオに録画し、学習の最後にビデオによる自己評価を行うとともに、互いの発表をビデオで振り返ることで、ポスターセッションの一層の定着を図りたい。

### 学習指導計画（全10時間）

時	過程	学 習 活 動	留意点，評価規準及び方法
第1時 第2時	課題を見つ 通かしむ をもつ	教科書やビデオ教材で，ポスターセッションの方法を知る。 ・流れを知る。 ・課題をつかむ。 ・目あてをもつ。 ・学習計画を立てる。 ・グループで話し合っ て，テーマ（調べる 内容）を決める。 ・グループでの話し 合いの進め方を確 認する。	流れやポイントをノートにまとめさせる。 <b>関</b> ：ポスターセッションに関心をもち，目あてを持って意欲的に参加しようとしている。（観察）  観点に沿って話し合いを行うように助言する。 <b>話聞</b> ：理由をはっきりさせて話している。（観察・自己評価表）
第3時 第4時 第5時 第6時	情報収集 ・表現の工夫	ポスターの作り方を学び，話し合う。 ・工夫点（色，吹き出し，絵，図，グラフ，見出し，まとめ方）を確認する。 ・ポスターのまとめ方や分担を話し合う。 ポスターを作る。  発表メモ（発表の流れ）や原稿を作る。  グループで練習する。 ・分担ごと，流れごとに練習し，改善する。	音声教材を利用し，工夫点を話し合った後，留意点をノートにまとめさせる。  工夫しながら分担ごとに下書きをし，1枚のポスターにまとめさせる。 <b>書</b> ：調べたことをわかりやすくポスターに書いている。（下書き・ポスター） <b>書</b> ：調べたことと自分の考えを区別してメモや原稿を作っている。 （メモ・原稿）  観点を決めて，互いの発表を評価させる。 <b>話聞</b> ：観点にそってわかりやすく話している。（観察・自己・相互評価表）
第7時 第8時 第9時 （本時）	表現を 実践する	ポスターセッション形式で発表する。 ・前半（後半）グループで発表する。 ・発表するグループと聞くグループに分かれて行う。 ・交流タイム ・メッセージカード	ポスターを事前に掲示し，興味関心を高めておくようにさせる。  発表する場所を確保し，適切な声の大きさで行えるようにする。 <b>言</b> ：場に応じた話し方でわかりやすく発表している。 （観察・自己・相互評価表） <b>話聞</b> ：大切なことをメモし，質問を考えながら聞いている。 （観察・自己評価表）
第10時	振り返り	学習を振り返る。 ・ビデオによる自己・相互評価 ・感想をまとめる。	発表がよかったグループを取り上げ，話し合いをさせる。 <b>関</b> ：単元を振り返り，感想を書いている。（観察・感想）

## 本時の展開（本時 8 / 10）

### 目標

- ・場に応じた話し方で，わかりやすく話すことができる。
- ・大切なことをメモしながら聞き，わからないことは質問することができる。

### 展開例

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評 価 ・ 支 援				
<p>1 本時の目あてを確認する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">ポスターセッションをしよう。</p> <p>発表する側・聞く側の目あてを確かめる。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">発表する側</td> <td style="padding: 2px;">・自分の調べたことをわかりやすく話そう。 ( 声の大きさ・話す速さ・言葉づかい・ 説明の内容・説明するときの工夫 )</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">聞く側</td> <td style="padding: 2px;">・質問や意見，感想を考えながら聞こう。</td> </tr> </table>	発表する側	・自分の調べたことをわかりやすく話そう。 ( 声の大きさ・話す速さ・言葉づかい・ 説明の内容・説明するときの工夫 )	聞く側	・質問や意見，感想を考えながら聞こう。		<p><b>関</b>：ポスターセッションに意欲的に参加しようとしている。 ( 観察・発言 ) ポスターセッションとはどのようなものか思い出させ，目あてをもたせる。</p>
発表する側	・自分の調べたことをわかりやすく話そう。 ( 声の大きさ・話す速さ・言葉づかい・ 説明の内容・説明するときの工夫 )					
聞く側	・質問や意見，感想を考えながら聞こう。					
<p>2 ポスターセッション( )を行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>《ポスターセッションの流れ》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何について発表するのか</li> <li>・発表の工夫</li> <li style="margin-left: 20px;">〔クイズ・図・絵・グラフ〕</li> <li style="margin-left: 20px;">インタビュー</li> <li>・まとめ</li> <li>・交流タイム</li> <li>・「メッセージカード」</li> </ul> </div>	<p>評価の観点を確認しながら目あてをもたせる。</p> <p>二手に分け，前半グループの発表を行う。 (ワークシート P.127 参照)</p> <p>事前のポスター観察から興味関心のある発表を選ばせるが，特定のグループに偏ることがないように助言する。</p> <p>各グループの発表の工夫に気づかせる。 (ワークシート P.127 参照)</p> <p>交流タイムが活性化するように支援する。</p>	<p><b>話聞</b>：調べたことをもとに，自分の考えを順序よく話したり，他のグループの発表を聞いている。( 観察・自己・相互評価表 )</p> <p>事前の準備や練習をしっかりと行うように助言する</p> <p><b>言</b>：場に応じた適切な音量や速さで話している。丁寧な言葉で話している。</p>				
<p>3 1回めを振り返り，グループで話し合う。</p>	<p>メッセージカードを見て，次のポスターセッションへの改善点を話し合う時間を設ける。 ( 交流タイム )</p>	<p>( 観察・自己評価表 )</p>				
<p>4 ポスターセッション2回めを行う。</p>	<p>聞く側は，次のグループに移動して行う。</p>	<p>はっきりと聞こえるような声で話すように助言する。</p>				
<p>5 今日のポスターセッションを振り返る。</p> <p style="text-align: center;">評価カード</p>	<p>発表側・聞く側でそれぞれの評価を行わせる。</p>	<p><b>関</b>：互いのよさや改善点を見つけ，次に生かそうとしている。 メッセージカードを再度見るように助言する。</p>				